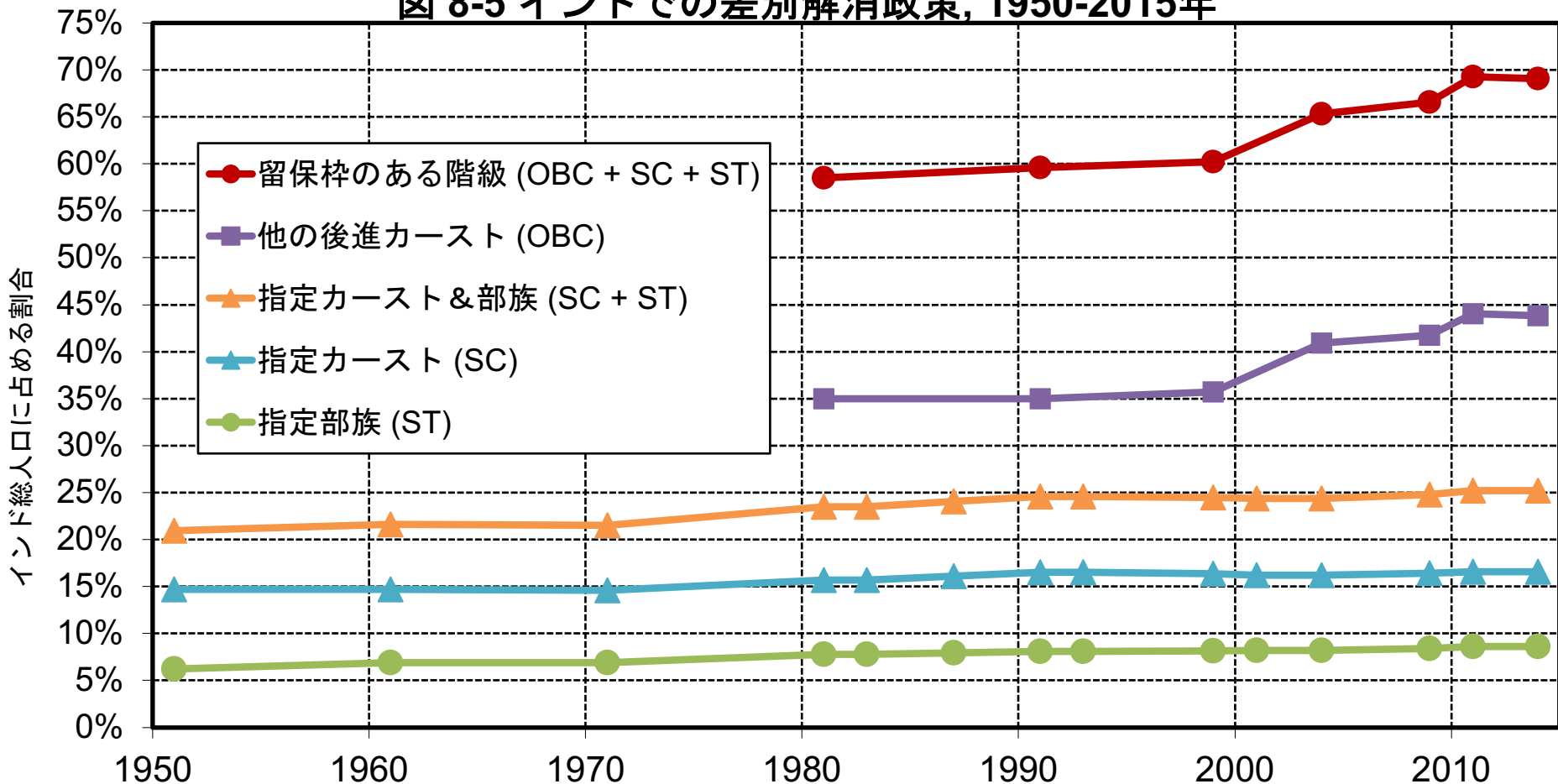


図 8-5 インドでの差別解消政策, 1950-2015年



解説. ここに示した結果は十年ごとの国勢調査 1951-2011 と NSS 調査 1983-2014 に基づく。1950年に大学入学や公務員の留保枠が「指定カースト」(SC)と「指定部族」(ST)(古代から差別されてきた不可触民や原住民部族の集団)に適用され、その後1979-1980年のマンダラ委員会を受けて1980-1990年にかけて、「他の後進カースト」(OBC)(古代シュードラ)に拡張された。OBCがNSS調査に登録されたのは1999年からのので、1981年と1991年についてここで示した推計(人口の35%)は概算。出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。